

八幡中学校の生活

令和8年4月改訂

1 生活テーマ（生徒指導部方針）

みんなの学校をつくろう

2 目指したい姿

- (1) TPOに適した行動ができる。
- (2) よりよい自分の姿をイメージして行動することができる。
- (3) 時間を意識して行動することができる。
- (4) 集団のために行動を起こすことができる。
- (5) 他人の気持ちに寄り添うことができる。
- (6) 挨拶をすることができる。

3 登校・下校

- (1) 8時25分までに登校し、朝の活動を開始できるように準備をする。
- (2) 授業終了の30分後までに下校することを原則とする。

4 禁止事項

- (1) 触法行為およびそれに準ずる行為。
- (2) 中学生として好ましくない場所への立ち寄りや危険な場所への侵入。
- (3) その他「生活テーマ」や「目指したい姿」を著しく妨害する行為。

5 タブレット使用について

〈目的〉

正しく情報を集めたり、自分の考えをまとめたり、他人と共有したりするなど、学習をより効果的なものにするため。

〈留意点〉

- (1) 常に、目的を意識して使うようにすること。
- (2) 壊れたりなくしたりしないように大切に扱うこと。
- (3) 休み時間に使う時は、人に迷惑をかけないようにすること。
- (4) 個人情報の管理には十分に留意すること。
- (5) 学校から借りているものだという認識を忘れないこと。

6 服装や身だしなみについて

TPOを考えて各自で判断しましょう。式典等がある日は、下記の「目安」を参考にしましょう。学校生活や授業に支障をきたすものは不可です。

〈服装の目安〉

- ① スラックス
 - ・グレーのチェック柄のもの（八幡中指定またはそれに準ずるもの）
 - ・裾はシングルでもダブルでも可
 - ・裾をほつれたままにしたり、腰ではいたりはいしない
 - ② スカート・キュロット
 - ・グレーのチェック柄のもの（八幡中指定またはそれに準ずるもの）
 - ・長さはひざが隠れる長さ
 - ③ 白の長袖シャツ・白の開襟半袖シャツ・白のポロシャツ
 - ・素材や胸ポケットの数は問わないが、ラインや柄が入っていない無地のもの
 - ・第1ボタンはとめなくてよい
 - ・シャツの裾はスラックスやスカートに入れる
 - ④ ジャケット
 - ・紺色のもの（八幡中指定またはそれに準ずるもの）
 - ・ジャケットの下には、ポロシャツもしくは白色のシャツ（長袖・半袖）を着用
 - ・ジャケットのボタンは留める
 - ⑤ 肌着、靴下、ベルト
 - ・シャツやポロシャツから出ないように肌着を着用する
 - ・靴下の色は白色か黒色
 - ・ベルトを着用する
 - ⑥ 靴
 - ・運動に適した靴をはく
 - ⑦ かばん
 - ・両手が空くもので、教室のロッカーに入る大きさのもの
 - ⑧ 防寒具等
 - ・防寒着、防寒具の色や形、種類は問わないが、ロッカーで管理できる大きさのものとする
 - ・タイツやストッキングは黒、茶色（ベージュ）の無地のものとする
- 〈その他〉
- ・名札はクリップで左胸などに付ける。相手に名前がわかる状態にする
 - ・名札は教室で保管する。（登下校時は外す）

※旧学生服（学ランなど）も着用可

〈身だしなみの目安〉

- ・清潔感がある。（例…顔が見える、表情が相手に伝わる 等）
- ・染色やウェーブパーマなどはしない。
- ・アクセサリーや化粧、ピアスなどはしない。
- ・過度な整髪料の使用などは避ける。

7 持ち物について

- ・弁当のゴミやペットボトルなどは各自で持ち帰る。
- ・お金の管理に気を付ける。多額のお金は持ってこない。
- ・日焼け止め、カイロなどは各自の判断で使用してもよい。

8 心の教室の利用について

悩みはそのままにしておくとだんだん大きくなって、自分の力だけでは解決できなくなってしまうことが多いものです。悩みは小さいうちに担任や相談しやすい先生にまず相談して解決のきっかけにしてみましょう。

また、心の教室では、経験豊かなスクールカウンセラーが親身に相談にのってくれます。相談の内容は、秘密が守られますので、どんな内容でも気がねなく相談できます。気軽に利用してください。

9 フリールームの利用について

何らかの理由で集団生活が難しくなった時に、自分のペースで学習したり、心を落ち着けたりする居場所を設けています。利用したい場合は先生に申し出てください。

〈利用上の注意〉

- ・暴れたり、指示に従えないなど、他者に危害を及ぼす状態でないこと。
- ・原則、保護者の同意や確認を得てから利用すること。
- ・「フリールーム利用申請書」を記入すること。
- ・トイレは原則、学年のトイレを使用すること。

テーマ

みんなの学校をつくろう